

**桐生市立小中学校適正規模・適正配置基本方針に関する保護者説明会
(相生中学校区) の概要について**

○日 時 令和 5 年 8 月 3 日 (木) 午後 6 時 30 分～午後 7 時 27 分

○場 所 相生中学校 2 階 図書室

○参加者 【保護者】 18 名 【報道機関】 なし

○質疑応答

・意見や質疑応答は、以下のとおり。

発 言 者	発 言 内 容
保護者	まだ色々決定になるとしても先の話になると思うんですが、小学校が合併した場合は教員の数っていうのはそれに伴って減るんですか、それとも 2 つ合わせた先生の数が維持されるんでしょうか。
事務局 (教育未来室長)	学校の教員の配置数につきましては、県の学校編制基準や教職員配当基準に基づき、児童生徒数の規模により増減いたしますので、当然児童生徒数が大きくなれば教員の数も配置が多くなるということになります。
保護者	小学校のグラフを見た時に、天沼小と相生小で、天沼小の方が児童数は多いのにクラス数が早く減るのは、これはなぜなんですか。令和 9 年に、天沼小は 277 人で 11 クラス、相生小は同じ時に 235 人で少ないのに 12 クラスというのは、何かマジックにかけられたみたいで。
事務局 (学校教育課長)	この学級数というものは、特に 1、2 年生に関しましては 1 クラス 30 人で編制することとなっています。それより上の学年につきましては 1 クラス 35 人で編制するということとして、そのからくりがあり、単に児童数の違いにより、学級数がそのまま連動するかというと、そうではありません。1 年生と 2 年生が 30 人学級ということでありますので、1、2 年生の児童数の差で若干学級数の変動がありまして、1 学級の差が生じていることはそういう意味であります。
保護者	<p>小学校が 2 クラスという意見があったと説明がありましたが、既に天沼小学校は 2 クラスなんですけど、一方の先生は新卒の新任の先生で、2 人体制ということで非常に保護者が困っているっていう話を耳にしているので、2 クラスが妥当かどうかということも今後検討していただけるのかなという心配があります。</p> <p>本当に先ほどご質問があったところみたいに、基準があるということですが、すけれども、既に困っていると保護者の間で話が出ているのにもかかわらず、小学校 1 学年 2 クラスというイメージというのが数だからと言われてしまうとなんとなく保護者としては心配だなということが 1 点と、中学校が 1 学年 3 クラスということになりますと、部活動の地域移行の話が今出ていますけれども、この 3 クラスで部活動は維持できるという設定で考えていただいているのかという 2 点をお伺いしたいんですけども。</p>
事務局 (学校教育課長)	2 クラスという点については、保護者のアンケートの結果ですが、1 クラスよりも 2 クラスという状況の方が良いのではないかと保護者の皆様の

発言者	発言内容
	<p>ご意見だったかなというふうに考えています。</p> <p>横版の資料「桐生市立小中学校適正規模・適正配置基本方針に関する説明会」の16ページを見ていただいてよろしいでしょうか。下のところに望ましい学校規模の基準が記載されています。こちらには12学級以上ということでもありますので、2学級以上で考えていきたいということで、望ましい学校規模を示させていただいております、2学級と決まっているわけではなく、それ以上の数が望ましいということを示させていただいております。よろしいでしょうか。</p>
保護者	はい、だから既に困っていますということを伝えなかったです。
事務局 (学校教育課長)	<p>はい、わかりました。</p> <p>2点目の部活動につきましては、学校規模が小さくなってきますと、部活動の数も制限されてきます。</p> <p>休日の部活動の移行についても、今話題には出ているところであります、学校だけでは、生徒の入りたい部活動がないといった問題にもなりますので、望ましい学校規模に合わせて、しっかりと部活動の数を確保していきたいと考えております。</p>
保護者	<p>先ほどの意見と同じことを私も妻も感じていまして、たまたまうちの子供は年数長い先生のクラスに当たっているから助かったという運、不運の問題が出てくること、それと娘自身からも、「隣のクラスがどうにもならないから、うちのクラスの先生がうるさい子を怒りに行った」、「隣のクラスの先生がどうにもならないから、何々くん、何々くんの2人を連れてきた」という話をよく聞きますので、学校規模よりもそちらの中身を早くどうにかした方がいいかなと、とても感じています。</p> <p>あと、事情が違うと思うんですが、私は、仕事上、特別支援学校に関わることが多くありまして、3、4人のクラスに2人の先生がついていても障害のある子達をきめ細かく見てもらっています。子供たちも学校に行くのが嫌だっという子一人もいないで、毎日楽しそうにスクールバスに乗って行っているんですが、そういうところを見ていたり、自分の子供を見ていたりすると、学校をそんなに統合しなくても小規模のクラスをたくさん作って、きめ細かく見てもらえれば、そんな塾なんかは行く必要もないですし、子供たちの問題もきめ細かく見てもらえるんじゃないかななんて思ったりもしました。</p> <p>それと、歯に衣着せぬ言い方させていただくと、私が小学校、中学校の頃の経験を踏まえましても、今大人になってから見ましても、先生の当たり外れがとても大きいです。本当に口は悪いんだけど教えるのが上手い先生だなと感じた人もいれば、当たりはいいんだけど、教科書見てりゃこの先生の授業いらねえじゃんと思ったこともたくさんありますし、子供が減るから教員人数が減るといふ人数枠じゃなくて、もっと教育に国全体でお金をかけていただいて先生増やして、子供が増える見込みがないからこういう会議をするんでしょうけど、子供が増えていっても塾に気遣わなくて</p>

発言者	発言内容
	<p>も子育てができるように、まとめて検討していただきたいなと思っています。</p> <p>それと、学校が統合されることを検討するなら、教育カリキュラムの方も見直しは必要かなと思っています、4月生まれの子と3月生まれの子が11か月違って同じ体育の授業と同じ基準で成績をつけているのは果たして切磋琢磨するフェアな環境なのかという疑問がずっと思っています。早生まれの知人からも高校卒業するぐらいまではなんだかんだ劣等感あったかなって言っている知人も多いです、いろいろこれを機に検討することたくさんあるのかなと感じています。</p>
<p>事務局 (学校教育課長)</p>	<p>1 つ目ですが、隣のクラスが少しうるさいということがあるとのことですが、実際にそのようなことがあるということを今伺いまして、その教員の中身につきましては、しっかりと改善していかなくてはならないというふうに思いますし、また、教員の研修についても、教育委員会でしっかりしなくてはならないことと捉えさせていただきまして、研修の場をしっかりと持つということ、それからそのような教員に対して、しっかりと指導してまいりたいと思います。</p> <p>2 つ目ですが、特別支援学校のきめ細かな指導をぜひお願いしたい点です。私も特別支援学校に関わったことがございますので、子どもたちの様子は非常によくわかるころではございますが、やはり、障害の程度によって必要な人数が当てられているのかなと考えます。どうしても教員の人数を手厚くしてほしいと皆さん思うわけでございますけれども、通常学級におきましては、先ほどからお話させていただいております、県の教職員配当基準に基づき教職員が配当されているということでございますので、それでも足りないということであればしっかりと県の方にも要望していくということをさせていただきたいと思います。</p> <p>また、小規模校をたくさん作ったらというご意見をいただきましたが、先ほど、確かに小規模校の良さもあると思いますが、やはり子どもたちが色々な意見に触れながら、これからちょっと先が見えないそんな世の中を自分の判断で、しっかりと歩いていくといったところを考えますと、どうしても色々な意見、たくさんの意見、しっかりと自分をアピールする、自分から発していくというような体験も必要であると考えますので、そういったところも大事なところと捉えますと、ある程度のしっかりとした集団が必要であると考えるところでございます。</p> <p>3 つ目ですが、先生の当たり外れがあったということですが、当たり外れという言葉は私どもに非常にズキンとくる言葉でありまして、先ほどお話をさせていただきましたとおり、しっかりと子どもたちに指導できるように、色々な研修を充実させてまいりたいと思います。</p> <p>4 つ目ですが、カリキュラムの見直しということでございます。まさにそのとおりかなと思います。環境を整えるということは、人もそうですし、内容をしっかりと合わせていくという部分が大事であると思います。早生</p>

発 言 者	発 言 内 容
	まれの例が出てきましたけれども、そういうお子さんにとっても、しっかりと自分の思いを発言できたり、文科省もお話ししております、個別最適な学びをしっかりと実現できるような学校づくりをしてまいりたいと思います。